

平成28年度第4回公立大学法人熊本県立大学経営会議
議 事 録

- 1 日 時：平成29年3月17日（金）午後1時30分～午後3時00分
場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室
出 席：五百旗頭真 理事長
半藤 英明 副理事長(学長)
仁木 徳子 理事(事務局長)
小栗 宏夫 理事
石原 靖也 委員
横田 桂子 委員
江頭 実 委員※

※印は、公立大学法人熊本県立大学経営会議運営規程第3条第1項の規定に基づく書面での意思表示による出席者。

欠 席：丸本文紀 委員

事務局：本田次長、多田隈教務入試課長、坂本学生支援課長、花村企画調整室長、前田総務課長、福島地域連携・研究推進センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、山瀬総務課総務班長、西村総務課財務班長、松本企画調整室主事

2 開会（進行：本田次長）

3 理事長あいさつ

4 議題（議長：五百旗頭理事長）

（1）審議事項

① 平成29年度年度計画（案）について

事務局から、資料1により教育、研究、地域貢献、国際化、学生生活支援、業務運営の分野から、それぞれ主な計画について説明があった。

委員から、最近総合管理学部の学生が変わってきている。震災以降、社会起業、インキュベーションを目指す動きが目立っている。これはチャンスであり、何とか研究なり教育なりで取り上げられないかと感じているとの意見が出された。

学長から、学生が地域において企画立案をすることが増えてきており、これらが積み重なって次の段階へ発展していくことを期待している。上手にサポートをしながら、大学としてバックアップしていきたいと説明があった。

委員から、国際化に係る具体的な数値目標が必要なのではないかと意見が出された。

学長から、先にそういった目標を立てていった方が良いのか、あるいは少しずつ中身を充実させていってある程度まで活性化させたうえで目標を立

てた方が良いのか難しいところだが、3期計画においては、できるだけ数値目標を設定することが求められていることも踏まえて、3期計画策定の中で検討していきたいとの説明があった。

委員から、事務の簡素化、合理化について「中期計画を達成したため、年度計画を策定しない」となっているが、目標をすべて達成したということかとの質問が出された。

事務局長から、この計画で位置付けていた業務委託や情報システムの導入・機能強化等が実施できたという意味であるとの説明があった。

委員から、年度計画を策定しないのは分かったが、効率化は終わりがいいものなので、3期計画に向けて検討を進めて欲しいとの意見が出された。

理事長から「中期計画を達成したため、年度計画を策定しない」という表現は力を抜いてしまうような印象を与えるため、中期計画は達成したが踏襲して努力を続けるというような言い方をした方が誤解がないかもしれないとの意見が出された。

「中期計画を達成したため、年度計画を策定しない」の表現については修正を加えることとなった。この他については、案のとおり承認した。

② 平成29年度予算（案）について

事務局から資料2により、平成29年度予算（案）について説明がなされた。

審議の結果、案のとおり承認した。

③ 教員採用に係る枠取りについて

学長から資料3により、英語文学、給食経営管理学、看護学に係る枠取りについて説明がなされた。

審議の結果、案のとおり承認した。

④ プロパー事務職員の採用について

事務局から資料4により、平成29年4月1日付でのプロパー事務職員2名の採用について説明がなされた。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 次期（第3期）中期計画の策定方針について

事務局から、資料5により、次期（第3期）中期計画に係る策定方針、スケジュール等について報告があった。

② 教員の採用について

事務局から、資料6により、平成29年4月1日付での教員6名の採用について報告があった。

③ 総合管理学部情報管理コース長の交代について

事務局から、資料7により、総合管理学部情報管理コース長の交代について報告があった。

④ キャリアセンター長の交代について

事務局から、資料8により、キャリアセンター長の交代について報告があった。

⑤ 創立70周年の記念年に向けた取組み等について

事務局から、資料9により、創立70周年記念事業及び広報の内容について報告があった。

5 その他

○ 理事長から、仁木委員については今回が最後の会議になること、これまでのご協力に感謝する旨の話があり、仁木委員から退任の挨拶をいただいた。

○ 平成29年度の経営会議の日程を周知するとともに、次回経営会議は、平成29年6月28日（水）13：30開始予定であることを確認した。

6 閉会

以上